

# 忘れない —災害の記憶—

多くの災害に見舞われた平成。過去の教訓を  
忘れず、1人ひとりが防災意識を高め、災害に  
強いまちをつくりましょう＝5面に関連記事。

- 平成3年 9月 台風19号
- 平成10年 9月 台風7号
- 10月 台風10号
- 平成16年 10月 台風23号
- 平成25年 9月 台風18号
- 平成26年 8、9月 豪雨
- 平成29年 1月 大雪
- 10月 台風21号
- 平成30年 7月 7月豪雨



平成16年10月の台風23号では、22年ぶりに避難勧告を  
発令。上延町で道路が崩落するなど、大きな被害を受けた

現在(下)と平成6年ごろ(右)の綾部駅周辺。駅舎が新しくなったほか、  
北側にはあやべ健康プラザや北部産業創造センターなどの大型施設が立ち並  
び、まちは様変わりした



5月1日、元号が「令和」に変わり、約30年にわたる「平成」  
が幕を閉じました。今回は綾部市の歩みとともに、平成の時代を  
振り返ります。

# 特集 平成を振り返る



## 令和へ

- 31年 永井賞最後の授賞式開催  
綾部駅前交番が移転
- 30年 二王門修復工事終わる
- 29年 北部産業創造センターオープン  
手話・コミュニケーション条例を施行
- 28年 京都縦貫自動車道全線開通  
物部五差路が完成  
上林地域の一部分が国定公園に指定  
都市計画区域区分(線引き)廃止  
森もりホール完成  
コミュニティナース活動開始  
消防署上林出張所が24時間化
- 27年 上林小・中一貫校開校Ⅱ写真⑦
- 26年 市工業団地が全区画立地  
あやべグンゼスクエアオープン  
施設一体型として
- 25年 15年ぶりに市総合防災訓練実施  
あやべ定住サポート総合窓口を開設  
協定を締結
- 24年 合気道ゆかりの友好都市と災害時相互応援  
少年少女消防クラブ発足
- 23年 綾部パラ園が開園  
女性消防団発足Ⅱ写真⑥
- 22年 山崎善也市長就任  
水源の里に定住促進住宅を建設
- 21年 新小貝橋が開通  
水源の里条例施行
- 20年 農業生産法人「農夢」設立  
京都縦貫自動車道(綾部安国寺〜京丹波わち)開通  
あやべ定住サポート総合窓口を開設
- 19年 幸喜山荘完成  
新小貝橋が開通
- 18年 水源の里条例施行
- 17年 学校統合で東綾小・上林小開校  
西町踏切を拡幅Ⅱ写真⑤
- 16年 あやべ球場で初の全国高校野球甲子園府予選  
あやバス運行開始
- 15年 学校統合で豊里小学校開校  
あやべ桜が丘団地分譲開始Ⅱ写真④  
市工業団地分譲開始  
あやべ球場オープン
- 14年 中東和平プロジェクトを初開催Ⅱ写真③  
あやべ健康プラザ「水夢」オープン  
綾部安国寺IC開通
- 13年 中丹広域農道が全線開通  
保健福祉センターオープン  
あやべ観光案内所オープン  
クリンセンター完成
- 12年 武道館オープン
- 11年 指定こみ袋制度スタート  
あやべ特別市民制度スタート  
学校統合で豊里小学校開校  
あやべ桜が丘団地分譲開始Ⅱ写真④  
市工業団地分譲開始  
あやべ球場オープン
- 10年 四方八洲男市長就任  
市ホームページ開設  
FMいかる開局
- 9年 指定こみ袋制度スタート  
あやべ特別市民制度スタート  
学校統合で豊里小学校開校  
あやべ桜が丘団地分譲開始Ⅱ写真④  
市工業団地分譲開始  
あやべ球場オープン
- 8年 J R園部ー綾部間が電化開業  
オフトーク通信開局  
府綾部工業団地総合完成  
I・Tビル完成  
綾部ふれあい牧場オープン
- 7年 天文館バオオープン  
市営バス運行開始(JR綾部ー奥西坂)
- 6年 斎場完成
- 5年 私市円山古墳公園完成Ⅱ写真②  
図書館(新宮町)オープン
- 4年 山家城址館完成
- 3年 資料館オープン  
舞鶴自動車道(福知山ー舞鶴西)開通
- 2年 市立病院開院Ⅱ写真①  
市マスコットキャラクター「まゆびー」誕生  
中国・常熟市と友好都市締結
- 元年 市マスコットキャラクター「まゆびー」誕生



**手作りのバラ園**  
市民の手で整備したバラ園。  
120種1,200本のバラが  
植栽されている

**窓口を通じた定住者**  
222世帯  
543人 (H30年度末時点)

**乗車人数**  
308万377人

**近畿最大級の球場!**  
両翼101m・中堅123m  
オープンセレモニーは、名球会に  
よる練習会や市選抜チームとの  
ドリームゲームを開催



**来館者数**  
32万1,807人

**貸し出した本の数**  
349万6,444冊

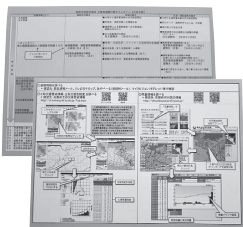
## 平成

**避難計画を明確化**

このほど上杉町の施福寺自治会は「水害等避難行動タイムライン」を作成。昨年の災害を教訓に、府のモデル事業に採択されました。

タイムラインとは「いつ」「誰が」「何を」するのか定めておく計画のこと。「いつ」を決めることで、迷う時間を減らし見通しをもって速やかに行動できます。また「誰が」「何を」するのか明確にすることで、多くの関係者が協力して行動することが可能です。

災害が発生するおそれが高まったとき、自らの判断で的確に避難するために、タイムラインを作成しておくことが効果的です。



施福寺自治会のタイムライン  
(裏面には防災情報の取得方法も)

**避難のタイミングを共有**

タイムラインには避難行動をおこなう目安「スイッチ」を設定しています。同自治会ではスイッチ1で、高齢者など要配慮者の避難を開始。スイッチ2で全住民が避難することになっています。この基準を明記した「災害避難カード」は全戸に配布。避難を行うための情報を共有しています。

**避難場所や経路の確認を**

タイムラインには、スイッチのほか、自主避難場所や緊急避難場所も明記しています。また、すでに災害が発生している時など、離れた場所への避難が危険な場合も想定。地域内や隣近所で次善（セカンダベスト）となる避難先も設定し、最悪の事態に備えています。

避難所への経路の確認も重要です。確認にはハザードマップや過去の災害記録を活用。避難経路上で浸水する箇所や土砂災害などの危険がありそうな場所を確認します。

災害の危険が高まるまでに、ためらわずに早めの避難行動を心掛けましょう。

平成30年7月豪雨では、本市も各地で浸水や土砂崩れが発生。災害が頻発する近年においても、類を見ない甚大な被害を受けました。まもなく出水期を迎えます。地域でタイムラインを作成し、命を守る避難の「スイッチ」を定めましょう。

# 命を守る避難の「スイッチ」 地域でタイムラインの作成を

## おめでとうございます 令和元年5月1日入籍

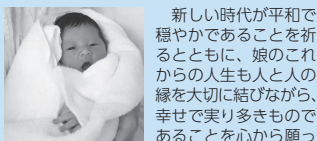
元号が変わった5月1日、本市では5組の婚姻届を受け付けました。届け出の第1号は、延町の西田さん夫婦です。



西田真帆さん、拓馬さん

元号が変わるタイミングが良い節目になると思い、入籍日に選びました。とてもうれしい気持ちでいっぱいです。明るく楽しい家庭を築きたいです。

## こんにちは 令和生まれの赤ちゃん



たかはしゆいほ  
高橋結穂ちゃん (父：悠さん、母：由美さん)

新しい時代が平和で穏やかであることを祈るとともに、娘のこれからの人生も人と人の縁を大切に結びながら、幸せで笑いきもものであることを心から願っています。



可能性を  
自ら作り上げて  
いける時代に  
なりますように

マスターズの卓球を  
がんばります！

ゆきよし  
梅垣幸吉さん  
(青野町)

体操を  
がんばりたい！

井上美和子さん、  
七夏ちゃん  
(並松町)

たかや  
大道陸斗くん、隆矢くん (里町)

## 令和へ新たな歩み

令和の時代への期待や抱負をインタビューしました。



平和な時代に  
なりますように

多様性が出しやすい  
世の中に

山本拓磨さん、然くん  
(位田町出身)

ともひろ  
神内智大さん  
美香さん  
望乃ちゃん  
(田町)

### 災害・避難カード (施福寺自治会の例)

スイッチ (避難の合図)	<スイッチ1>	●土壌雨量指数(*)の3時間後予測値が140
	<スイッチ2>	●土壌雨量指数の3時間後予測値が180 ●危険な兆候 ・家の裏の小川から水があふれる ・山水が激しくなり濁る
スイッチの情報入手	・土壌雨量指数：京都府土砂災害警戒情報で情報を入手 ・危険な兆候：現地で確認	
避難先	自主避難場所 指定緊急避難場所 次善の避難場所	各避難場所は状況に応じて各家庭で設定

\*土壌雨量指数：土壌中にたまっている雨水の量を推計したもので、数値が大きいほど危険度が高い

#### 避難に必要な情報入手方法

- 避難情報を調べる  
緊急速報メール、テレビのテロップ、あやペー（登録制）、FMいかる、防災行政無線、ライブビジョン（タブレット）、メールマガジン等で確認
- 土砂災害の危険度を調べる  
【京都府土砂災害警戒情報】で検索



## 善聞 語録

### 「令和」新時代

「令和」の時代が始まった。すっかり西暦が普及した今日も日本人が元号に拘るものは、天皇制との関わりもあるが、時代を特徴づけて一つの「区切り」として捉えようとする意識が作用しているのかもしれない。数百年に及んだ封建制から近代国家への幕を開けた明治、デモクラシー（民主化）に目覚めた大正、軍の台頭と敗戦・占領下から復興し経済大国を実現した昭和。そしてその反動としてのバブル崩壊からの脱却と相次ぐ災害に喘いだ平成、と一括りで語ってしまうのも皮相的に過ぎるか。

私事で言えば、生まれた

昭和に人生の基礎となる学力や社会人としての心構えを習得し、平成は壮年期を過ごした。齢50を機に金融の世界から今の職に転じたが、心身ともに最も充実した時期が「私の平成」であったと思ふ。

この5月1日を、国民一人ひとりが様々な想いを抱いて迎えられたことと拝察する。学びや職務を継続する人もあれば、新しく社会に出ていく若者、未知の挑戦を志す人、あるいは第二の人生や静かな余生に委ねる熟年も。立場・境遇は異なれど、どんな時代にあっても願うことは世の繁栄と安寧であろう。

「平成」は万人が幸を享受できたとは言えないが、国民が戦争で命を失うことはなかった歴史に稀な時代であったことは間違いない。これは後世に誇れることであり、平成に続いて「戦争のない令和」が子々孫々に語り継がれることを願っています。

山崎善也（綾部市長）

### 緊急速報メールが来たらまずチェック！

## 国土交通省 川の防災情報

由良川などが氾濫する可能性が高まった時、緊急速報メールが発信されます。メールを受信したら、雨の状況や由良川等の水位を「川の防災情報」で確認しましょう。

国土交通省福知山河川国道事務所  
☎(22)51104

パソコンから  
<http://www.river.go.jp/>  
スマートフォンから  
<http://www.river.go.jp/s/>



## 春の一大イベント多彩に



ド迫力!

あやべ丹の国まつり（同まつり実行委主催）が4月29日、市街地周辺で開催。来場者約1万5,000人が、パレードや本市出身のプロレスラーによる凱旋試合、演奏会や模擬店など多彩なイベントを楽しみました。あやべグンゼスクエアのステージでは、ダンスや大道芸などのショーを開催。京都明徳高校によるマーチングバンドパフォーマンスがラストを飾り、会場は大いに沸きました。

## 地域の交流の場がオープン

4月19日、上原町のJR山家駅前に「山家ふれあいの駅」がオープンしました。施設は府の「駅再生プロジェクト」の補助金を活用して、市が旧上原教育集会所を改修したもの。住民が組織する「山家ふれあいの駅運営委員会」が、地元野菜や加工品などの販売、喫茶コーナーの運営などを行い、駅利用者とは住民との交流の場として活用します。



## 走れ! おもしろ自転車

4月27日～5月6日の大型連休中、里町の天文館にいろいろな形をした「おもしろ自転車」が大集合。訪れた子どもたちは夢中になって自転車を乗り替え、特設コースを走りました。



### 西八田地区自治会連合会 四方房夫会長



西八田自治会では、去年から健康診断の受診率を100%にするための啓発活動など、健康増進に向けて取り組んでいます。あやちゃん健康ポイント応援団として、今後も楽しく健康づくりを行える取り組みを進めていきたいと考えています。



市は、本年度初めて、あやちゃん健康ポイント事業に賛同する企業や事業所、店舗などを「応援団」として認定。同事業を広く周知することで、健康づくりに取り組みやすいまちを目指します。

### 30団体を応援団に認定

今回認定したのは、取組型21団体と協賛型4団体、両方を実践する5団体の計30団体です。取組型は、同事業の啓発▽各種健康（検）診の受診啓発▽ラジオ体操や運動する場の提供▽などを実施する団体。協賛型は、あやちゃん健康ポイント抽選会の景品として、商品や製品、店舗などで使えるサービス券などを提供する団体です。

健康へのポイント獲得  
あやちゃん健康ポイントとは、健康診断の受診や健康イベントへの参加、運動などを行うことで、健康づくりに取り組む事業です。健診を受診すると150ポイント、がん検診を受診すると50ポイント、健康イベントに参加すると50ポイントなど、取り組みに応じたポイントがたまる仕組み。300ポイント以上たまる健康グッズやサービス券などの景品が当たる抽選に応募、もしくは賞品と交換できます。また、1000ポイントをためた人は賞品と交換し、抽選にも応募できます。イベントや教室の参加、健診などを受診し、健康長寿を目指しましょう。詳しくは、本紙広報お知らせ版のあやちゃん健康だよりをご覧ください。

## いきいきわくわく チャレンジウィーク

市は運動する習慣のきっかけづくりとして、いきいきわくわくチャレンジウィークを開催。期間内に1日15分以上の運動や健康づくりをした団体や個人の中から、抽選で奨励賞を贈ります。あやちゃん健康ポイントと併せて取り組みませんか。

期 間 / 5月22日(水)～28日(火)

その他 / 参加登録は不要。運動に取り組んだ団体や個人は、市スポーツ協会が文化・スポーツ振興課へ運動の実施報告をしてください。

期間中のイベント (各50ポイント)

- いきいきわくわくウォーキング  
日時：5月25日(土) 午前9時開会  
場所：市民センター (並松町)
- ソフトバレーボール・ビーチボールバレー地域交流会  
日時：5月26日(日) 午前9時～  
場所：市民センター競技場 (並松町)

問い合わせ /

市スポーツ協会 ☎(42)0682 ファクス(21)4885

文化・スポーツ振興課 ☎(42)4356

※市体育協会は市スポーツ協会に名称変更しました。



チャレンジウィークは平成24年に開始しました。これまでの参加人数は約7万人。1日15分以上運動に取り組み、健康になりましょう。

文化・スポーツ振興課  
太田 航輔

